

早稲田大学小金井稲門会創立50周年記念

チャリティーコンサート

2009年11月28日(土)

15時開演(14時40分開場)

早稲田実業学校ホール

国分寺市本町1-2-1(裏面地図参照)



合唱団「翠」



タイ王国 民族舞踊団



マリンバ & ハープ
内田真裕子・彩愛玲



稲門グリークラブ・シニア会

全席自由 = 500円(前売りのみ、当日売りなし)

[チケットのお問い合わせ] 小金井稲門会 耕納 042-383-5241

皆様のチケット代は建設中の「小金井市民交流センター ホール」に
全額寄付させていただきます。

主催：早稲田大学小金井稲門会

後援：小金井市・小金井市教育委員会

出演団体プロフィール

合唱団「翠」

2004年の夏、小金井市立緑中学校合唱部の卒業生を中心に結成。中学時代の指導者でもある斎藤先生のご指導のもと、同年秋には全日本合唱コンクールに出場。それを機に、正式に合唱団「翠」を設立。現在、所属する団員は約20名。高校1年生から、社会人3年目という若いメンバーで活動している。昨年9月に行われた第63回東京都合唱コンクールでは、銀賞受賞。今年1月にはベートーヴェン作曲の交響曲第9番二短調作品125「歓喜の歌」のステージに他団体と共に参加。毎年4月には演奏会を行っている。その他にも、CDの録音を引き受けるなど、さまざまな場面で活動をしている。

タイ王国舞踊団

タイ王立舞踊学校を卒業したプロの舞踊家で組織する舞踊団。日・タイ文化交流センターに所属し、正統派のタイ古典舞踊(ナータシントイ)を上演することを通じて日本とタイとの文化・友好関係の一助となるべく、各所へ出向いて公演を行っている。熟練舞踊家の格調高い作品の一つ一つは、タイの文化習慣を見事に表現し、多くの人々に感動を与え、タイ文化の価値を再認識させている。

内田真裕子(うちた まゆこ) = マリンバ

12歳より打楽器を始める。東京芸術大学附属高校を経て、同大学卒業、同大学院修了。在学中「モーニングコンサート」のソリストに選ばれ、芸大管弦楽研究部と共演。同声会卒業演奏会に出演。「アルガ・リズムプロジェクト」のメンバーとして、2003年3月に国際交流基金を受け、エジプト・カイロ公演、9月に韓国ソウル大学との交流演奏会に参加。2003年、2007年ソロリサイタルを開催。2009年5月、二ツ木千由紀氏とマリンバデュオリサイタルを開催、好評を博す。「スウィーニー・トッド」「マイフェアレディー」宝塚「雨に唄えば」等のミュージカルでの演奏、オーケストラ、室内楽、打楽器アンサンブルの演奏で活躍している。有賀誠門、高田みどり、二ツ木千由紀の各氏に師事。小金井市在住。

彩愛玲(さい あいりん) = ハープ

国立音楽大学卒業。在学中は現代音楽とComputer音楽に取り組み、北京、ニューヨーク、スウェーデンなど国内外で演奏、MIT発刊「Computer Music Journal」に演奏が収められている。2007年CD「花一輪」(キングレコード)リリース。同年よりお話を交えたサロンコンサートを毎月開催。2008年東京文化会館小ホールにて初リサイタル。ゲストに二胡のチェンミン氏を招き東洋・西洋の名曲を演奏、好評を得た。ソロ、室内楽、レコーディングの他、吹奏楽にも積極的に関わりJapan Band Clinicでハープ講座を初めて開催、2009年浜松国際管楽器アカデミーではオープニングコンサートにて長生淳氏新曲を講師陣たちと初演。ヤマハ吹奏楽団や中学・高校吹奏楽部演奏会にゲスト出演するなど、様々なアプローチでハープの可能性を探求している。

稲門グリークラブ・シニア会

早稲田大学グリークラブOBの還暦を過ぎたメンバーで12年前に組織した男声合唱団。このところ“若い老人”の加入が少ないので、今では平均年齢も70歳台半ばになったが、年1回の定期演奏会の他、CDをリリースしたり、国内外に演奏旅行に出かけたり活発に活動している。レパートリーは様々だが、最近では、良い「懐かしい歌」が時代とともに忘れ去られるのを惜しんで、それらを男声合唱に編曲して歌うことにも取り組んでいる。今回の演奏もその中から数曲を歌います。指揮者の耕納邦雄は小金井稲門会会員。

早稲田実業学校ホール (JR国分寺駅北口より徒歩7分)



ホールには駐車場がありませんので、車でのご来場はご遠慮下さい。